

横浜女学院の発展のため皆様のご支援をお願いします。

横浜女学院は、太平洋戦争の戦禍を被った二つの学校、横浜千歳女子商業高校（1886年創立）と神奈川女子商業高校（1943年）を、金子正先生が復興のために1947年に両校を合併させ、新しい「建学の精神」の下に新生の門出をした学校で本年度合併創立73年を迎えます。

今や幼稚園、中学校、高等学校に園児生徒825名が学び、卒業生20,756名を抱えるに学院に発展しました。

これもひとえに生徒のご父母、卒業生、その他多くの関係者のご支援、ご理解の賜物であり、心より感謝申し上げます。

本学院は、キリスト教の教えに基づく校訓「愛と誠」を礎に、グローバル視野での豊かな教育、種々の行事や部活動を通し人として成長、現代社会を俯瞰した生きた学習に取り組んでおります。

女性の時代と言われる21世紀にあつて、生徒には良い教育環境の下で、より良い教育を受けてもらいたいと思っております。

本学院の建学の精神を大切に継承し、施設設備の整備や教育活動の充実化をすすめ、更なる発展に邁進してまいる所存です。

皆さまには教育振興資金募集の趣意をご理解いただき、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

寄付対象事業

募集事業 教育環境整備・教育活動費

募集目標 1千万円

募集期間 2020年4月1日～2021年3月31日

募集金額 個人 1口 5,000円

法人 1口 10,000円

*口数や金額を問わず受け入れさせていただきますので、ご協力お願い申し上げます。

寄付控除

- ・個人寄付の場合は、特定公益増進法人である本法人が発行する証明書をもって確定申告することにより、所得税及び住民税の寄付控除を受けることができます。
- ・法人寄付の場合は、日本私立学校振興・共済事業団の「受配者指定寄付金」として全額損金算入することができます。

厳しい経済環境の下、大変恐縮ですが、皆様からの暖かいご支援を重ねてお願い申し上げます。

2020年4月1日
学校法人 横浜学院
横浜女学院中学校高等学校
理事長 金子大

募集に関するお問い合わせは、法人事務局までお問い合わせ下さい。
学校法人へ寄付金は、税制上優遇措置を受けることができますので、法人事務局までお問い合わせ下さい。

横浜市中区山手町203番地
学校法人横浜学院 法人事務局
電話 045-681-7767